

## 株式会社 **アローナ**

設 立 1970年  
所在地 福島県相馬市  
資本金 1,000万円  
代表者 高山慎也  
従業員 100名  
業 種 電子部品製造組み立て



連携企業紹介



航空宇宙  
Aerospace

■ 産学連携の活用 / 地域復興実用化開発等促進事業費補助金、自立・増進支援雇用創出企業立地補助金

**設計・研究開発**

**制御基板製作・組立**

代表取締役 中井 佑さん  
**テトラ・アビエーション株式会社**  
南相馬市

代表取締役 高山 慎也さん  
**株式会社アリーナ**  
相馬市

技術の結集と情熱で開発した「空飛ぶクルマ」  
2025年、大阪・関西万博での飛行を目指して

交通システム構築を目指しながら、さらなる技術開発で機体の安全性と冗長性を高めていく

次世代のモビリティとして注目される「空飛ぶクルマ」の開発競争が佳境に入り、世界各国で実証実験が進められています。空を自由に飛べる社会は遠い未来ではありません。過密化した大都市圏での交通手段をはじめ、離島、山間部での移動、災害時の被災地への救急搬送などの利便性を背景に新たな交通システムの構築が期待されています。

東京大学発のプロジェクトとしてスタートしたテトラ・アビエーションも「空飛ぶクルマ」と呼ばれる一人乗り電動垂直着陸型航空機 (PeVTOL) の開発を進め、機体「Mk-5」は2021年に米国で実験機としての認証を取得。高い技術力や優れたデザイン力が評価されています。

「福島ロボットテストフィールドを活用して研究開発に取り組み、浜通りを拠点に県内のネットワークを生かした部品製造や組み立て技術を提供していただいております。空飛ぶクルマの開発を通じて移動や生

活を豊かにすることを願い、現在は2025年に開催される大阪・関西万博でのフライトに向けてさらなる進化を目指しています」と中井代表。連携先の一つが相馬市の電子部品メーカーであるアリーナ。プロペラを制御するための基板を製作し、ネットワーク拡充にも尽力しています。



▲開発した「Mk-5」(マークファイブ)



▲アリーナが誇る超高密度実装技術

企業連携で技術をサポート、幅広いニーズに対応

高精密度電子部品の組み立てを行い、世界でも最高水準の技術を誇るアリーナ。南相馬ロボット産業協議会の幹事を務める高山社長は航空宇宙産業に注力する研究会を立ち上げ、地元企業をとりまわって積極的に活動しています。「自由に空を飛んで移動する機体の実現に向かう中井社長の情熱と創意に賛同し、私たちが長年培ってきた技術を生かした部品と技術を提供できることはとても意義でやりがいがあります。今後も浜通りはもちろん、県内全体を企業連携を限りながら航空機開発に必要なとされる技術の需要に応えられるよう努め、福島県のものづくりを発信していきたいです」と笑顔があふれます。



福島イノベーション・コースト構想  
地域企業参画事例ガイド

**革新**  
INNOVATION & CHALLENGE  
**挑戦**

今こそ、チャンスをつかめ!!

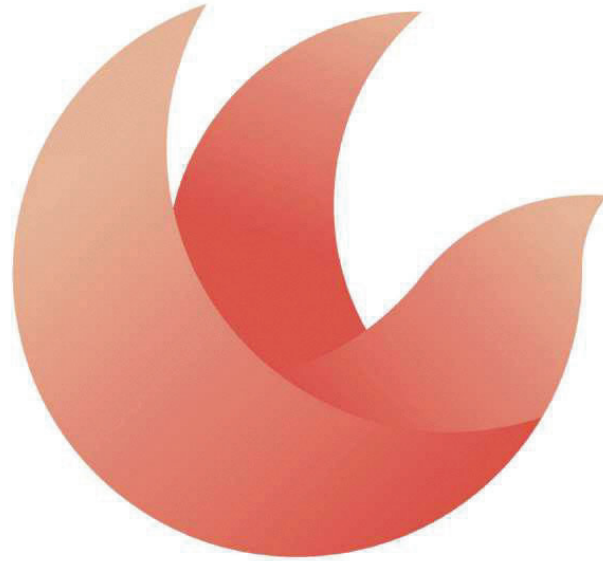
福島イノベーション・コースト構想推進課



**ROBOKYO**

南相馬ロボット産業協議会

(78+23)



**MARS**

Minami-soma Aerospace Industry Research Society

南相馬航空宇宙産業研究会 **16**

Since 2018

**CUBESAT**

Japan Marsden Space Systems Corporation  
**JMSS**

**JAXA**



# Case 10



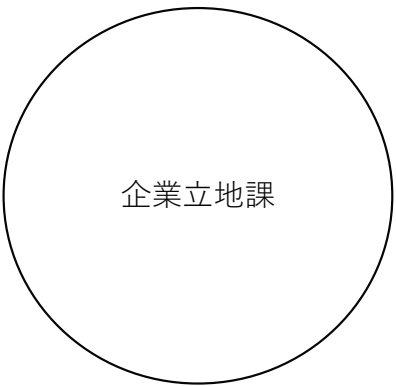
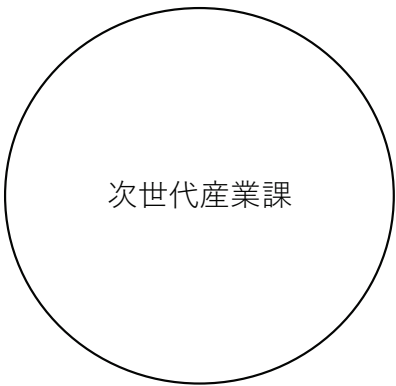
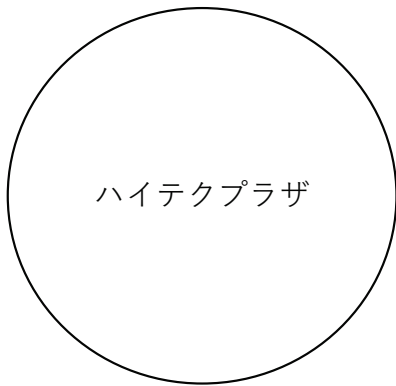
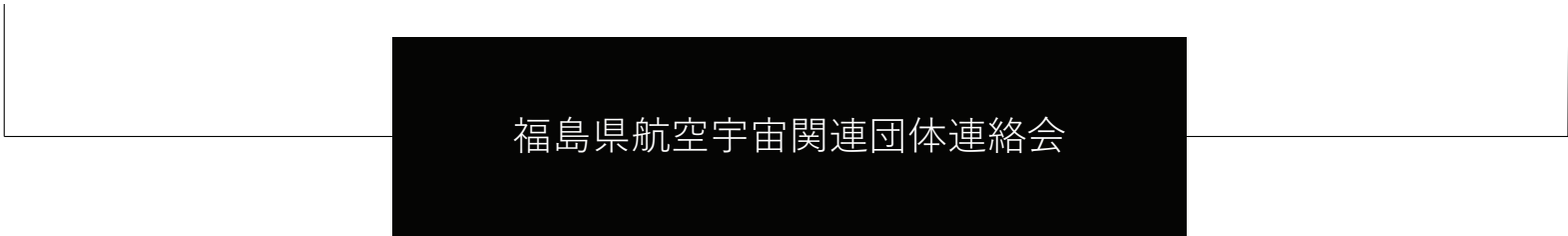
# F-RE

福島国際研究教育  
Fukushima Institute  
for Research, Education and  
Innovation



# Summit







***FALcom***

***Fukushima Aerospace Liaison Committee***



創造的復興の中核拠点を目指す。

## Aiming to be the Centre of excellence for creative restoration.

The Fukushima institute for Research, Education and Innovation (F-REI) aims to be a world-class "Centre of excellence for creative restoration" that will serve as a dream and hope for realizing the reconstruction of Fukushima and the other parts of Tohoku region. It also aims to drive the strengthening of Japan's scientific and technological capabilities and industrial competitiveness, and contribute to economic growth and the improvement of people's lives.

福島国際研究教育機構 (F-REI) は、福島をはじめ東北の復興を実現するための夢や希望となるものとするとともに、我が国の科学技術力・産業競争力の強化を牽引し、経済成長や国民生活の向上に貢献する、世界に冠たる「創造的復興の中核拠点」を目指しています。

Research and development  
研究開発機能

Industrialization  
産業化機能

Human resource development  
人材育成機能

Control center  
司令塔機能